

貸し出し絵本が始まります！

令和7年1月10日(金)

あいの保育園

「あなたにとって絵本はどんな存在ですか？」と聞かれた時、心に残っている絵本がありませんか？「昔々…」で始まる昔話や不思議な物語…星座の本、虫の本など、お気に入りだった絵本と共に、沢山の思い出がよみがえるのではないのでしょうか。

絵本は、実際に行くことができない場所や実在しない空想の世界に一瞬にして私たちを連れて行ってくれます。やさしい語りかけの中でイメージが膨らみ、主人公になってお話しの世界で遊んだり、冒険したり、涙したり…。怖いお話だって、子どもたちはお母さんやお父さんの膝の上なら安心して絵本のなかの世界を体験することができるのです。ですから、物語だけでなくその時の情景やお母さんやお父さんの膝に抱かれたぬくもりや心地よい声の響きまでも蘇ってきますか？絵本の読み語りは、子どもにとって幸せな時間なのはもちろんですが、絵本の世界を共有するお父さん、お母さんにとっても満ち足りたひとときとなるはずですよ。

絵本貸し出しの日程：令和7年1月15日(水)～2月14日(金)

貸し出しにあたって



- ・感染症予防の観点と雪道での渋滞等を考慮し、各自、名前のついたケースにて持ち帰ります。
- ・返却は、ケースに入れたまま、各クラスまでお願いいたします。
- ・お母さんと子どもたちがさまざまな絵本に出会い、楽しみに選ぶひと時を大切にしたいという願いから、各クラス毎にあらすじ集を編集いたしました。[ホームページからご覧ください。](#)
- ・貸し出しは、一回につき一人一冊 2泊3日です。(クラスで貸出表を記入します)
 - ・1歳児さんはお帳面に貼り出した貸出しリストからお選びください
 - 2～5歳児さんは、クラス内で子どもが選んだ(お家で選んできた)絵本を入れて、持ち帰ります。
- ・破損等がありましたら、保育士までお知らせください。

絵本は、お家でも親しみを持って取り扱いをしていただきますようお願いいたします。
- ・他クラスで貸し出される絵本や、今回ラインナップされていない絵本で、おかあさんが読んでみたい・読んであげたい絵本などがありましたら、遠慮なくお声がけください♪

“愛し、愛される”

絵本を読んでもらうことは、自分へ向けられる直接の愛の表現だと子どもたちは知っています。絵本を読んでもらう時間は、身体も心も親に抱きとめられ、甘えを受けいれられ、親からの丸ごとの愛を感じていられる時間です。

幼いころより、言葉を通してたましいの奥深くへ届く愛を存分に受けて育った子どもは、自分を愛し、自分と同じように他の人を愛し、信頼することができます。そして、子どもからの、その愛と信頼を一身に受ける親は、その愛と信頼に慈しみを添えて、子どもへ返していきます。それが“愛し、愛される”ということなのです。

赤ちゃんが誕生した時、心豊かな子に育ててほしいとだれもが願ったはずですよ。

子育てに絵本を！

親子で心温まるひと時となりますよう…願いを込めて。